

映画のつどい



毎月第2土曜日(1日2回上映)

午前10時から / 午後2時から

時間・製作・監督

出演

作品の解説

4/11

男はつらいよ
寅次郎忘れな草

1973年 99分
松竹
監督:山田洋次

渥美清
倍賞千恵子
浅丘ルリ子
三崎千恵子

シリーズ通算6回出演という浅丘ルリ子演じるリリーが初登場する作品。寅さんとの出逢いは網走。テキヤの寅が、同じくカタギではないリリーと心を通わせていくが..。

5/9

配達されない
三通の手紙

1979年 131分
松竹
監督:野村芳太郎

佐分利信
松坂慶子
栗原小巻
片岡孝夫

アガサ・クリスティーと推理小説界の人気を二分するエラリー・クイーン原作の「災厄の町」を新藤兼人が脚本化。「砂の器」の野村芳太郎監督が豪華出演陣で映画化したミステリー大作。

6/13

典子は、今

1981年 117分
東宝
監督:松山善三

辻典子
渡辺美佐子
榎山文枝
伊豆肇

サリドマイド薬害で両腕がない辻典子の実体験を松山善三が脚本化し、本人を主役に配し映画化したドキュメンタリータッチの実話映画。1981年の国際障害者年にちなんで公開された。

7/11

シンペイ
～歌こそすべて～
監督トークイベント開催予定!!

2024年 127分
シネメディア
監督:神山征二郎

中村橋之助
志田未来
緒方直人
渡辺大

信州に生まれ『カチューシャの唄』をはじめ、『船頭小唄』や『シャボン玉』など2000曲に及ぶ作品を残した中山晋平の伝記映画。今は信州上田市に住む名匠神山征二郎監督の最新作。

8/8

郡上一揆

2000年 112分
映画「郡上一揆」製作委員会
監督:神山征二郎

緒形直人
岩崎ひろみ
古田新太
林隆三

江戸時代中期の宝暦年間に美濃国郡上藩で発生し、幕府の根幹を揺るがしたという郡上一揆を史実に沿って描く。幾多の困難を乗り越え製作された神山征二郎監督宿願の歴史大作。

9/12

光る川
監督トークイベント開催予定!!

2024年 108分
カルチュア・パブリッシャーズ
監督:金子雅和

華村あすか
葵揚
有山実俊
安田顕

岐阜市出身の作家松田悠八が長良川流域の民話や伝承に基づき描いた小説「長良川スタンドバイミー 一九五〇」を全編岐阜ロケで映画化した2025年公開の最新作。

10/10

モリのいる場所

2018年 99分
日活
監督:沖田修一

山崎努
樹木希林
加瀬亮
吉村界人

旧恵那郡付知生まれで、30年間も自宅から外に出て行かず『画壇の仙人』と呼ばれた熊谷守一と、その妻のゆったりとした生き方をユーモラスに描いた作品。

11/14-15

『優秀映画鑑賞会』

14日(土)、15日(日) 両日同作品を上映します。
10時～ にごりえ (1953年・130分・今井正・文学座ほか・丹阿弥谷津子 他)
14時～ 野菊の如き君なりき (1955年・92分・木下恵介・松竹・有田紀子 他)

12/12

東京暮色

1957年 140分
松竹
監督:小津安二郎

原節子
有馬稲子
笠智衆
山田五十鈴

「早春」と「彼岸花」の間に撮られた小津監督最後のモノクロ作品。お馴染みの原節子と笠智衆が出演しているが、いつもと違うドラマチックで暗めな日常が描かれる。

1/9

非行少女

1963年 114分
日活
監督:浦山桐郎

和泉雅子
浜田光夫
香月美奈子
杉山俊夫

デビュー間もない16歳の和泉雅子が難役に挑み、その演技が高く評価され一躍スターへのの上上がった作品。監督は「キューポラのある街」で吉永小百合を開花させた浦山桐郎。

2/13

虹をつかむ男

1996年 120分
松竹
監督:山田洋次

西田敏行
吉岡秀隆
田中裕子
前田吟

予定していた「男はつらいよ」次回作の撮影が、渥美清の死去により不可能となったことから急遽作られた作品。寅さん一家が総出演しており、渥美清へのオマージュが溢れる作品。

3/13

花笠若衆

1958年 88分
東映
監督:佐伯清

美空ひばり
桜町弘子
大川橋蔵
大河内傳次郎

実母加藤喜美枝の原作を基に作られた美空ひばりの芸能生活10周年記念作。二役で見せ場たっぷりのひばりと、大川橋蔵がお家騒動に巻き込まれるという、唄と剣の絢爛娯楽時代劇。

4月4日(土)～6月14日(日)

「岐阜イラストレーター展」

岐阜新文化会

ワークショップ

キャラクターの顔や
全身を描いてみよう!

日時 5月23日(土)13時から15時

参加者 20名程度

材料費 無料

持ち物 普段使っている筆記用具、タブレットなど
※普段描いているイラストのアドバイスも行います

6月20日(土)～8月2日(日)

アイシングクッキー展

(羽島市)tie x Biscuits.(ティーバイビスケット)

ワークショップ

アイシングクッキーを作ろう!

日時 7月25日(土)13時から15時

参加者 15名程度

材料費 1,000円

持ち物 ウェットティッシュ(ノンアルコール)、
ハンドタオル、エプロン(必要な方)

8月8日(土)～10月12日(月)

つまみ細工展

(羽島市)渡辺穂香さん

ワークショップ

簡単なつまみ細工を体験!

日時 8月22日(土)13時から15時

参加者 15名程度

材料費 ①～③500円、④～⑦800円、⑧1,500円

※申し込み時に作りたい番号をお伝えください



10月17日(土)～12月20日(日)

墨で描かれた十二支のいきもの達
～新年に向けて～

(羽島市)荒井克典さん

ワークショップ

はじめての水墨画体験～ひつじを描く～



日時 11月29日(日)13時から15時

参加者 15名程度

材料費 500円

※ワークショップの申し込みは随時受け付けます。電話もしくは直接当館へ申し込みください。

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)休館日 毎週月曜日(ただし祝日は開館)
祝日の翌日
年末・年始(12月28日～1月4日)入館料 大人(高校生以上)・・・1人300円
団体(10人以上)・・・1人250円小・中学生……………無料
障がい者割引……………150円

羽島市歴史民俗資料館・映画資料館

〒501-6241 羽島市竹鼻町2624-1 TEL(058)391-2234/FAX(058)391-7663

ホームページ <https://www.hashima-rekimin.jp>